

平成28年度事業報告書

1. 基本テーマに向かって

平成28年度 基本テーマ

「新園舎での保育の確立と保育者のレベルアップ」

平成28年度は、新園舎への移行と定員増、新任保育士の採用や施設間異動による職員構成の変化など、様々な変化からのスタートとなりました。その中で、新園舎での保育を確立することと新任保育士をはじめとする保育者のレベルアップを図ることで、安全で健やかな子ども達の発達を促すことを目的としました。

新園舎での保育は現在、一日の流れや保育士の配置等も含めて日々スムーズに保育ができるようになり、大きな事故や怪我もなく一年を過ごすことができています。また、新任者の育成を通して、新任保育士自身が環境の変化に適応しつつ日々の保育から経験を積み重ねると同時に、教育担当保育士にとっても様々な気づきを得られる取り組みとなりました。

2. 主な取り組み

1. 「新園舎での保育の確立と新任保育士教育を考えた職員配置」

新園舎での保育の確立のために、主任保育士のサポートとして、経験20年以上のフリー保育士を2名配置し、一日の流れの中での保育の動きや役割、合同保育への移行の園児の動き、安全管理等に関して、新園舎の構造に合わせて作り直しました。変更点を職員全体で共有し、安全で質の確保された保育を実施することができております。

2. 「新卒・新任保育士に対するレベルアップのための週報の活用」

新卒・新任保育士の育成のために、プリセプター（教育担当）として、ベテラン保育士を配置し、日々の保育での保育指導（OJT）、外部研修（off-JT）と共に、週報を活用した育成を行いました。一週間単位で保育の振り返り、細かな疑問の確認、課題の共有などに活用しました。新卒・新任保育士の4名は退職することなく確実に成長し、新卒・新任保育士の環境ギャップの緩和や育成のために役立つと考えております。

3. 北海道保育研究大会 研究発表に向けて

平成29年度北海道保育研究大会に「プリセプターシップを活用した新任保育士の育成について」というテーマで研究発表を行うこととなりました。平成28年度一年を通じて行った新任保育士の育成手法について、実践研究の背景、実践内容、実践の成果と今後の課題をまとめ、実践研究発表を行います。

入所児童数の状況

定員 100名

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	7	15	16	24	26	21	109
5月	7	15	16	24	26	21	109
6月	7	16	16	26	26	23	114
7月	8	16	16	26	26	23	115
8月	9	16	16	26	26	23	116
9月	10	16	16	25	26	23	116
10月	10	16	16	26	26	23	117
11月	10	16	16	26	26	23	117
12月	10	16	16	26	26	23	117
1月	10	16	16	26	26	23	117
2月	10	16	16	26	26	23	117
3月	10	16	16	26	26	23	117
合計	108	190	192	307	312	272	1381

入所児童数は、4月から定員を超えて園児が入所する状態が続き、10月からは117名の園児が入所していました。年間の入所率は115%となっております。（平成27年入所率115%）

年間保育行事報告

28	4	1	第38回入園式
	5	2	こいのぼり会
	5	20	内科検診
	5	25	東陽中学校体育祭参加
	5	28	保育参観
	7	2	第38回運動会
	7	30・31	お泊まり保育
	8	5	七夕会
	9	3	親子遠足(旭山動物園)
	9	14	消防避難訓練
	10	5	東陽中学校職場体験受入
	10	7	歯科検診
	10	14	ぞう組社会見学
	11	1	愛宕小学校交流事業
	11	11	内科検診
	12	3	第38回お遊戯会
	12	22	クリスマス会
26	1	21	保育参観
	2	3	まめまき会
	2	8	チューブすべり
	2	18	YOU & I フェスティバル
	3	3	ひなまつり会
	3	18	新入園児説明会
	3	25	第38回卒園式

保育士養成校、各種学校との連携

保育業界においては、各地で保育士不足が課題となっており、旭川においても十分な保育士の確保が難しくなってきました。

法人として安定的な保育士の確保が喫緊の課題であるという認識の下に、平成28年度においては、近隣保育士養成校との連携を目的とした活動を積極的に行いました。当年度新卒採用をした2校に対しては、適宜連絡をとりながら、新卒保育士の育成に関する考え方やその成長について「新卒保育士の歩み」という資料を作成し、数回にわたり報告に伺っております。また新卒保育士の学びなおし研修として、11月に母校に帰り、講義を受けたり、恩師との交流を行いました。同時に、保育実習指導の講義において、法人職員と新卒保育士による「大人として、社会人として、そして保育とは」というテーマでプレゼンテーションを行いました。

また、将来の保育士のなり手の発掘のために、中学校の職場体験の受け入れ、高等学校のキャリア教育を目的とした説明会にも積極的に参加しました。説明会では、保育の仕事の内容、魅力、保育士になるための道筋などについて生徒に説明しました。

今後も、保育士養成校との連携、将来の保育の担い手の確保のための中・高等学校へのアプローチを続けていきたいと考えております。

平成28年度年間研修実績

旭川だいいち保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月	北海道保育協議会WG	社会人マナー研修（園内研修）	社会人マナー研修（園内研修）
	5月	虐待防止協会例会		初任者研修会 新任保育士等基礎セミナー
	6月	北海道保育研究大会（札幌市）		北海道保育研究大会（札幌市）
	7月	社会福祉法人セミナー 虐待防止講演会	主任保育士研修会	乳児保育担当研修会 虐待防止講演会
	8月	保育所長セミナー（札幌市）		保育専門講座（乳児・食育）札幌市
	9月			発達障害と愛着障害 全道保育士等研究集会（札幌市）
	10月			育成会中堅保育士研修
	11月	法人役員研修		学びなおし研修
	12月			子育て支援員研修会
	1月			
	2月	新卒採用キックオフセミナー		施設交換研修
	3月			新卒保育士オリエンテーション

平成28年度事業報告書

1. 基本テーマに向かって

平成28年度 基本テーマ「保育の質の向上につながる保護者支援」

中央乳児保育園では、平成28年度の運営方針を「保育の質の向上につながる保護者支援」とし、一年間の運営に当たりました。

保護者に寄り添ったきめ細やかな保護者支援として、具体的に朝夕の送迎時の対話・毎日の連絡帳・保育懇談会・行事などの機会を積極的に活用し、子ども一人ひとりの学びや成長・保育の意図を説明したり、相談や助言をする事で、保護者との相互理解を深める事に努力しました。また、保護者との対話の際に、専門性の高い見解と説明ができる保育者の育成をねらいとして、全職員参加型の園内研修を実施しました。

2. 主な取り組み

5	環境設定
7	保護者対応
9	あそび（動）
10	食育
12	表現
1	あそび（静）
2	言葉

1. 「全職員参加型の園内研修の実施」

左表が平成28年度に実施した園内研修の内容です。例えば7月のテーマ「保護者対応」では、担当者がいくつかの事例をあげ、それについてグループで検討し更に全員で話し合い、共通理解をする事ができました。このように年間のテーマに合わせて、各月2名の担当者がアイデアを模索・検討し、いかに効果的な研修にするかを意識し企画しました。10月の「食育」のテーマでは、栄養士と保育士のコンビで担当するなど職員全員が参加しました。これらの一年間の園内研修の実施により研修の準備・実施に向けて、職員一人ひとりが力を発揮する事ができたと感じます。更に、子どもの姿や自分の保育を振り返り（省察し）それを語る事と、職員間で語り合える園内の「対話関係」が形成できた事が最大の成果であり、これは保護者との関係づくりにも役立つものになったと実感しています。

2. 「保育の可視化」

- 毎日の連絡ノートを分かりやすく記入するよう心掛けました。「〇〇しました」という報告だけではなく、子どもの成長の過程や心情、保育の意図等も伝えられるよう配慮し、その為にも子どもと密に関わる保育を行いました。
- 前期、後期2回の個人懇談を全員の保護者の方と行いました。懇談の時間を確保する事で保育者と保護者がじっくりと話し合う事が出来、子どもの成長の確認や相互の理解、信頼につながったと感じます。
- 朝夕の送迎時に保護者と積極的に会話をするよう、全保育士が心掛けました。登園時は、子どもの家庭での様子や連絡事項をしっかりと聞き、お迎え時は園での様子を丁寧に伝えました。それにより、保護者と保育者双方が協力して子どもの生活リズムを整えたり、同じ思いで子育てしていける等、保護者支援に努める事ができました。

入所児童数の状況

定員 30名

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月	2	12	13	27
5月	2	12	13	27
6月	3	11	13	27
7月	5	11	13	29
8月	7	12	13	32
9月	9	12	13	34
10月	10	12	13	35
11月	10	12	13	35
12月	10	12	13	35
1月	10	12	13	35
2月	9	12	13	34
3月	10	12	13	35
合計	87	142	156	385

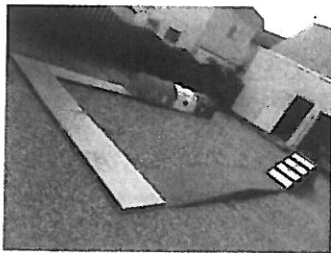
入所児童数は、年度当初は定員を割る状態でしたが8月以降は定員を超えて児童が入所し、年間の入所率は107%となりました。(平成27年度107%)

年間保育行事報告

28	4	2	第33回入園式
	4	28	こいのぼり会
	6	7	内科検診
	6	18	親子遠足(旭山動物園)
	7	9	中央まつり
	8	5	七夕会
	8	27	第33回運動会
	9	9	交通安全教室
	10	5	東陽中職場体験受入
	10	12	歯科検診
	10	15	給食試食会
	11	26	第33回お遊戯会
	12	6	内科検診
	12	24	クリスマス会
29	1	26	ゆり組冬の動物園見学
	2	3	豆まき会
	2	18	公開事業
	3	3	ひな祭り会
	3	10	お別れ会
	3	18	入園説明会
	3	19	第33回卒園式

保育環境の充実へ向けての取り組み

【安全であそび込める園庭】



手作りサーキットであそぶ2歳児

【落ち着いて過ごせる保育室】



手作りサークルで楽しむ0歳児

【好きなあそびを選べるコーナーあそび】



それぞれのあそびに夢中になっている1歳児



友だち同士であそぶ2歳児



2歳児クラスの自由あそびコーナー



0歳児クラスのくつろぎコーナー

平成28年度年間研修実績

中央乳児保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月			法人主催新任保育士研修
	5月			育成会初任保育士研修 道保協新任保育士基礎セミナー
	6月		道保協北海道保育研究大会 (札幌市)	道保協北海道保育研究大会 (札幌市) 子ども総合相談センター研修
	7月	子ども総合相談センター研修		子ども総合相談センター研修 育成会乳児保育研修
	8月			こどものとも社セミナー(札幌市) 道保協保育専門講座乳児・食育編 (札幌市)
	9月	子ども総合相談センター研修	育成会主任保育士研修	道言語障害児教育研究大会 旭川厚生病院小児初期救急講習会 道保協全道保育士等研究集会 (札幌市)
	10月	教育大付属幼稚園教育研究大会 保健所感染症予防対策研修 育成会保育士研修会		教育大付属幼稚園教育研究大会 育成会乳児保育研修 道保協障害児保育実践(札幌市) 道保協施設給食関係者研修 (札幌市)
	11月	育成会法人役員・施設長研修 育成会苦情専門委員会研修		出身校での振り返り研修(福専)
	12月			
	1月			新任保育士施設交換研修 普通救命講習
	2月			
	3月			

㇀
一ナ一

平成28年度事業報告書

1. 基本テーマに向かって

平成28年度 基本テーマ

「一人ひとりの育ちに寄り添った保育」

小規模保育園の開設にあたり、小規模の良さを生かして一人ひとりの育ちに寄り添った保育を目指してきました。乳幼児期は人の一生のうち、もっとも心と体が成長する大切な時期です。子どもたちがくつろいだ雰囲気の中で豊かな遊びの経験を積み重ね、生きる力の土台が育めるような温かみのある保育を心がけて子どもたち一人ひとりと向かい合ってきました。

2. 主な取り組み

1. 一人ひとりに合わせた保育

職員会議で、担任が子どもたち一人ひとりの情報を報告し、他の職員もそれぞれ気づいた点があれば情報を提供し、全員で共有しました。

子どもたち一人一人の状況をしっかり把握し、散歩・室内遊び・給食・午睡など保育中のさまざまな場面で、それぞれの育ちに合わせた保育を提供しました。

2. 連絡帳の毎日記入

通常でも乳児は連絡帳を毎日記入しますが、当園の規模であれば可能と考え、2歳児・1歳児クラスでも連絡帳を毎日記入しました。

これにより、保護者との連携・情報の共有をより密接にはかることができました。

入所児童数の状況

定員 12名

	0歳児	1歳児	2歳児	合計
4月				
5月				
6月				
7月				
8月	6	2	4	12
9月	6	2	4	12
10月	5	2	5	12
11月	6	2	5	13
12月	6	2	5	13
1月	6	2	5	13
2月	6	2	5	13
3月	6	2	5	13
合計	47	16	38	101

入所児童数は、8月開園時は定員の12名でスタートし、11月より定員を超えて児童が入所し、年間の入所率は105%となった。

年間保育行事報告

28	7	30	開園式 第1回入園式
	10	4	歯科検診
	11	17	内科検診
	12	22	クリスマス お楽しみ会
29	1	6	お正月お楽しみ会
	2	1	個人懇談月間
	2	3	まめまき会
	3	11	第1回卒園式
	3	25	新年度入園説明会



合同保育（早朝）



読み聞かせ



園庭（夏季）



園庭（冬季）



給食（0歳児）



給食（1、2歳児）

平成28年度年間研修実績

旭川すばる保育園

研修の種類及び方法		外部研修		
		園長	主任保育士	保育士・栄養士・他
月別研修実績	4月			
	5月			
	6月			
	7月	危機管理研修		
	8月			
	9月			
	10月			子育て支援員研修
	11月	法人役員・施設長研修 苦情専門委員会研修		特別支援保育士研修会
	12月			
	1月			
	2月		市立保育所 研修報告会	市立保育所 研修報告会
	3月			